

ひとこと。

Vol.4

今月は、今年の拓大ミュージカルで実行委員長を務め、現在制作に奮闘する中井夢乃さんにお話を伺いました。

伝統行事の成功へ 仲間と臨む学生生活の集大成

第39回拓大ミュージカル実行委員長

保育学科2年 ^{なかい} 中井 ^{ゆめの} 夢乃さん

—ミュージカルに憧れて

私が拓大ミュージカルを初めて見たのは高校生の時で、その迫力に感動したと同時に、学生主体で作りを上げる舞台に魅力を感じ、自分も参加したいという強い気持ちを抱きました。また、昔から保育士になることが夢だったこともあり、当校への進学を決めました。

—叶った夢。よりよい保育を

保育士を目指したきっかけは、子どもの頃に年の離れたいとこと一緒に暮らしていたことがあり、日常的に行っていた子守が楽しく、自分に向いていると思つたからです。大学では、造形表現コースで昔ながらのおもちゃの知識や身近なものを使って遊び道具を造る技術を養うなど、子どもたちを楽しませるすべを学んでいます。そして4月からは旭川市内の保育園への就職が決まり、幼い頃からの夢が叶います。

—最高の舞台をぜひ会場で

ミュージカルの制作活動は、約80人の学生が、舞台監督・舞台美術・衣装・音響・キャスト・事務局の6つの部門に分かれ週3日行っています。1月下旬から公演までの約1カ月間は毎日活動を行います。私は舞台監督を担当しており、本番に向けてさまざまな段取りをしていきますが、スタッフ全員が作品の内容を把握していないと速やかなシーンの転換ができません。他部門との話し合いや確認など綿密に連絡することを心がけています。

また、長い年月をかけて多くの学生や教職員が関わり続けてきた歴史ある行事の実行委員長を務めさせてもらい大変なこともありすが、たくさんの方々からの支援があつてこそこのミュージカルなので、感謝の気持ちを忘れずに日々の準備に励んでいます。今年のミュージカルは、5年前に上演した「旅する小舟」をリメイクしたもので、2月18・19日に上演します。学生最後の集大成として最高の舞台に仕上げますので、ぜひ会場にお越しください。

—新年の抱負

今年は、残り少ない学生生活を大切にしながら、楽しみたいと思つています。4月からは社会人としての第一歩を踏み出します。少し不安もありますが、

ご厚志

(11/30まで)

市▼(株)中山組代表取締役社長 中山茂さん 市政振興のため 教育振興基金▼倉本茂子さん 日本赤十字社▼深川混声合唱団コール・メモ第42回定期演奏会 ウクライナ人道危機救援金として

子どもたちとの出会いが楽しみです。1日でも早く一人前の保育士になれるよう、今からでもできる準備をしていきます。

南真吾さん 義母寶利ゆきえさんの死去に際して▼清水朝子さん 夫琳次さんの死去に際して▼藤井勝茂さん 姉邦子さんの死去に際して▼酒井光子さん 義母すみみさんの死去に際して▼富野安子さん 夫千秋さんの死去に際して▼上村由美子さん 母好子さんの死去に際して▼岩淵男さん 父俊男さんの死去に際して▼壺田才二郎さん 母君子さんの死去に際して▼駒村眞智子さん 夫孝治さんの死去に際して▼深川市職員ARC 会の解散に際して▼宮下静子さん 夫勇さんの死去に際して▼柏原一裕さん 義母齋藤俊江さんの死去に際して▼齋藤光昭さん 父茂隆さんの死去に際して▼永守より子さん 夫照章さんの死去に際して▼五十嵐ヨシ子さん 夫寛さんの死去に際して▼浅利広明さん 母晴美さんの死去に際して

【順不同・団体などの敬称略】

ミュージカルの詳細は
本紙18ページへ！